

仁王門

重要文化財

この大きな八脚門には、猛々しい守護尊が四尊祀られ、境内を悪から守っている。1831 年に建てられた門で、そのデザイン、材料、彫刻などは、近代初期の寺院建築の典型です。中央の巨大な提灯は砲金製で、800 キロもの重さである。